広報こすど

発行所 小須戸町公民館
新潟県中蒲原郡小須戸町
編集兼発行人 矢部藤三郎

法制化による 商工会発足

会長に田中達郎氏

商工業者の多年の縮願でありました商工会法も国会提案以来、第一案より第七案にと幾変転かのち漸く成案を得、去る六月十日施行とまでこぎつけ、新潟県は全国に魁けてその設立にトップを切り、県下百十有余の旧商工会も既に十指にあまる新商工会が新発足のウブ声をあげました。

当町も去る七月十五日旧商工会を発展的解散する事に諒承を得て、新商工会の発起人会を設置、会員勧誘の結果、会員総数三九八名（商工業者数四四三名）で九〇%余りの県下一の申込率であります。

八月五日に任意団体であった小須戸町商工会を解散し、法律による新しい小須戸町商工会が設立致しました。

新事業計画には町勢の発展を計る為、左記事業計画が盛られました。

一、永久橋の完成促進
二、道路舗装の促進
三、都市計画の推進
四、街灯の新設促進
五、小須戸町経済圏の拡張と調査

又商工業者として第一のポイントである金融対策には特別意をもちい、産業育成資金の借入の増加条件の緩和等その他税務対策、経営指導対策、福利厚生対策、特に青年部婦人部も設置され、今後の多方面にわたる活躍が期待されています。

設立総会の議事に先立ち旧商工会長加藤徳七氏の推薦により田中達郎氏を新会長に万場異議なく承認され、副会長には旧商工会の かつての名事務長竹井七郎氏が選ばれ、次で理事、監事には各町内部落の地域を考慮に入れ、左記の方々が選任された。

会長　田中達郎
副会長　渡辺平七
〃　竹井七郎
理事　徳永丁三
近藤義雄
中野久英
笠原吉平
梅津英五郎
藤井徳則
山田秋蔵
青木彰一
田中十九一
相田健治
大竹大吉
和久井強
新井田辰次
加藤元一郎
内山芳衛
長井泰治
丸山耕平
石田留作
高井清吉
田沢良三
監事
小見雄司
涌井富雄

新商工会には国庫補助のもとに経営改善普及員も配置になり商工業者の相談、指導等に力をそそぎ、益々商工業者の発展に寄与される処大であると思います。

尚経営改善普及員には旧商工会副会長の佐藤惣一郎氏が資格を取得されました。近く当町に就任の予定であり十一日には第一回理事会を開き、会長より専務理事に梅津英五郎氏を委嘱された。

地域別会員数

地域名	会員数
横川	四二三
泉、稲荷町	二〇
新、渡場町	二二
諏訪神明町	五一
一、上田町	一七
土堤住吉町	三一
二番町	三一
〃	二一
〃	三五
〃	二〇
五ウデコキ	一五
横町	二四
東町	一八
出雲町	一二
新保	二三
矢代田	五一
天ケ沢鐵倉	一二
合計	三九八

解説（今迄、市にのみおかれていた商工会議所に匹敵するものを町村の小規模業者間にも設立し、同様に国の助成をうけて商工業の綜合的な改善発展を図りたいというのがこの法律の主旨で、特に本県が中心になってその成立に努力してきたものである。）

おくれるな 後の仕事が まっている

新生活入選標語

協力しよう 町の文化財調査

保存協会で本年度事業の一つとして計画された町の文献資料書画骨とう調べを、所蔵家諸氏の協力で猛暑の最中実施に移されたことは、事の好し悪しはともかくとして有意義であった。

お話によると所蔵家の方々の蔵さらい、披露、調査に当たられた方達のご苦労も並々ならぬものがあり、その結果は期待されてよいと思う。

協会ではこの機会に目録の編集をしたいとの事だが、できるならば専門家を囲んで鑑賞会でも開いたらどんなものだろうか。（貴重な所蔵品でもあり、その上相当な経費も必要だという事で無理だろうか――）

調査も半ばであり今後とも皆さんのご協力がいただけたら期待される成果が大いに挙がる事と思う。

「山水の絵」　雪舟画

大盛況のプール

―しかし問題も―

この暑さで小学校のプールも日に五百人をかぞえる盛況、ちびっこ連は大よろこびであるが、その半面水汚がない、目が悪くなって困るという話もぼつぼつ出ているらしい。そこで管理者側にいろいろ悩みをきいてみたが……

まず水は現在六日目ごとにとりかえ、七日目は掃除、注水に使っているが、たしかに汚れははげしい。もっとも入っている人数からすれば当然な事で、三日目にはすっかりかえたいところであるが、これができない原因はなんとお金であるとのこと。一回の水道代が約六千円。ところが今年は三万円の予算しかなく、一週間に一回がやっとで水は入れたし金はなしというのが、いつわらぬ現状らしい。

汚れの程度については科学的な調査をせねばはっきりした事は言えないが、肉眼的にみても相当なものであることは事実である。消毒はオーラックスという薬品を使っているが、これがまた相当に高価なもので、正規に使っていたのではとても金がつづかず、さらし粉でおぎなっているという話である。

先日のテレビで出た大阪のあるプールでは、日に二度は濁度や塩素の濃度を検定して、管理に万全を期しているという話であるが、せっかくできたプールを、なんとか健康的に運営できるようにしたいものである。

以上は金で解決できる面であるが、これとは別に、夜半ひそかに泳ぎにきたり、やみにまぎれてプールサイドを下駄でよごされたりするのには、全く閉口するという話であった。

夜のプール管理はどこでも頭をたいめている問題であるが、せめてこの悩みだけでもこの町ではなくしたいものである。

みんながよいことをしている

―夏休みの日記―

夏休みの一時期を特殊な環境で過した体験を家庭へのたより（◎印）と日記の抜粋から記して大方の批判を得たい。

◎ついた日の夕食をがまんして食べました。苦しいことも悲しいこともありります。おとうさんおかあさんからだをだいじにしてください。先生や友だちはみんなよい人です。なるべくみんな食べるようにどりょくしたいと思います。

八月三日水曜　晴

きょうの午後は水泳だったが、新潟の海はたいへんきたなかった。朝の行事の時「明魂」の話をしてくれましたが、日本人はどこへでもごみをすてるという悪い心を持っていることがわかりました。同じ日本人でも自分の国をよごすという悪い心を早くなおしてもらいたいと思いました。自分は日本人としてはずかしくないように努力しようと修養団にはいって、はじめて考えました。

◎……朝、昼、夜、きびしい行事をやっています。ぼくは初めて「人の心は目をみろ」ということがわかりました。……家にいた時は自分はなにかあまえていたような気がしました。六日間りっぱになるように努力をして強いからだにしあげてみようと思います。

八月四日木曜　晴

ぼくは金持はしあわせだと思っていたら、とんだまちがいであったことがよくわかりました。ぼくはしあわせを考えて一つみつけました。それは家族みんながそろっているということです。

海はきのうよりきれいでした。きれいというのは誰かが美しくしてくれたのだと思い喜びました。この世の中には自分たちの目につかないしあわせな人がたくさんいるとよくわかりました。

八月五日金曜　晴

ぼくたちがおとうさんやおかあさんに叱られるのは、自分が自由行動しているからだ。……国民が自由行動をやれば国の政治をみだすことになる。

文中、行事とあるのは独自の行であり、朝夕行われる外、一日の日程は午前中に学習（広い意味で見学、団体遊戯、集団行動など）午後の水泳夜は夏休み帖の学習や日記手紙など机に向かう学習を行った。

それは八月二日から七日まで新潟市湊小学校を会場として行われた「第二十四回少年少女臨海講習会」に参加した児童の一人の記録である。

だからぼくは家や団体生活の時はみんなの意見をよく聞いて行動して、人にめいわくをかけない人間になるよう努力しようと思います。

八月六日土曜　晴

きょう弟からの手紙をよんで、こんなに上手に書いたと心の中で喜びました。これから弟の考えを正しくのばし、りっぱな日本人になるようにしてそれをぼくは一人で喜びたいと思います。ぼくも弟に負けない日本人になって、自分のよいことを人にいわず自分で喜んで生活したいと思いました。

◎おかあさん、うれしいことがあります。すききらいはほとんどなくなりました。そのおかげで体重がふえました。もう体はまっ黒です。お父さん体のぐあいはよいですか。おかあさん○子や○男をあまり叱らないでください。……

◎おかあさん、うれしいことをしたと思っても、国民は大部分日にみえないよいことをやっていると思いました。

弟に負けない日本人になって、自分のよいことを人にいわず自分で喜んで生活したいと思いましたが、自分一人でよいことをしたと思っても、国民は大部分日にみえないよいことをやっていると思いました。

◎おかあさん、うれしいことがあります。すききらいはほとんどなくなりました。そのおかげで体重がふえました。もう体はまっ黒です。お父さん体のぐあいはよいですか。おかあさん○子や○男をあまり叱らないでください。……

すわらじ劇園 来る

小須戸町民にしたしまれている「すわらじ劇園」の公演を二ヶ年やすんでいたが、本年も今までの例により共同募金を目的に実施する事になった。

「すわらじ劇園」とはどんな劇園か今更説明するまでもないが、すわらじとは印度語で、自治、自立を意味するもので「素草鞋」又は「座わらじ」の意味にかよわせた清純な心の持主の劇園である。

昭和六年全国巡演を志して、来年で創立三十年を迎えるという長い旅路には数知れない美談を残されている。

科学の進んだこんにち同時報的なテレビ等に大変なものがあるが、かたくるしい共同募金というのに肩をはずして、お芝居を見るというふんいきにひたりたいものである。

芝居を見る楽しさは、画面にうつる役者を見るのとちがい「すわらじ」の意を体した人たちの演技をじかに見れるところに良さがあるのではなかろうか。

今年の「たしもの」には随分期待されるものがある。かたくるしい共同募金というのに肩をはずして、お芝居を見るというふんいきにひたりたいものである。

共同募金

第11回 すわらじ劇園

バス臨時発特連絡

会場　小須戸小学校
期日　八月三十日
前売券　一〇〇円
主催　共同募金会

○今回の上演種目

倉田百三作　出家とその弟子　一幕
榊原政常作　袋の女　一幕
四宮純二作　すみよし物語　五幕

昼の部右の一ッをのぞき時計と悪魔

主催は財団法人「修養団」という戦前から続いて五十五年を経た愛・汗・献を誓う、社会を明かるくする教化団体の一つでそれこそ寝食を共にしてこの講習会もその運動の一環として戦前より行われている。

対象は県下の小中学生の希望者で、本年は百七十名の受講生があった。これに指導者役員を含めた二百余名が二十四時間海にきたえ、朝夕の家庭的なしつけや社会人としての心得を体験してきたのである。

BBS 更生保護婦人会の活動

BBS会員の名前は先月号で紹介しておきましたから、今月号ではその使命について申上げたいと思います。

英語で ビッグ・ブラザー・アンド・ビッグシスターの頭文字をとるとBBSです。これはよい兄、よい姉として非行少年を指導する青年の集まりです。

本県に此の会が誕生したのが昭和二十五年九月で、以来会員も増加して全国で一万人、よい友達として非行少年の更生の為に相談相手となってくれています。

此のほか研修会、地域社会の浄化活動、青少年の保護育成、犯罪予防の助長等、保護司の片腕となって社明運動に尽しています。

更生保護婦人会とは前身をオバール婦人会と申しました。県下千五十名余りの保護司の方だけでは目的が達せられません。そこで蔭の力となって愛の手をさしのべて下さる団体です。

子供の不良化の問題や犯罪者の更生について寄与されているのは、なんといっても婦人の方々で母性愛の精神を以て協力をいただく事は、どれほど更生保護事業に貢献されているかわかりません。

本県には昭和二十九年八月に誕生し、支部が現在十四結成され青少年の育成、地域社会の浄化運動に尽力し、更生保護会や少年院、刑務所の慰問愛の図書館や愛の衣料の寄贈運動を展開しております。

なぎさ ほこり道で 拾われた話

日照り続きの「がん巻」土手のほこりっぽい道を午後の強い日ざしに悩まされながら、六つの男児と三つの女児の手を引いて家へ帰る途中のこと…

あまりの暑さでとうとう年下の方が「歩けない」とぐずり出し、こんな事だったら連れて来るのではなかったに……とくやんでも後のまつり。どうしようかと迷っていると、ところへ、後の方から自動車の音がする。風もないので「たてたほこりをまるかぶりか」と観念して道をよけていると、すぐそばで小型トラックはぴたっとブレーキをかけて止まった。「おかしい」と思ってふり向いたが、運転手さんの顔を全然知らないも道理、青い車体には○○市と白ペンキで書いてある。

「どうしたのか」とふしぎに思っていると「おのりなさい。どうせ何も積んでないカラ車ですから……」という声。しかし、こちらは思いがけない事なので、どきまぎして「いや、いゝんです」と一応遠慮をしたが「同じ方向に行くんですから遠慮はいりません。さあどうぞ」とドアを大きく開いて手をさし出している。そこで「遠慮も過ぎてはかえって迷惑」と考え、家のすぐ近くまで乗せてもらった。

車をおりるとき、名をたずねたが何とも答えずそのまゝ走り去る後で、日ざしは前と変わらない道路上でありながら、心の涼しさを十分に味わいつゝ子供と三人で「ありがとう おじさん」と車のほこりが見えなくなるまで手を振っていた。

六年つづきか？ 今年の稲作

今年の稲作は六年続きの豊作といわれ、全国的に作況の良さが期待され農家の喜びは格別のものと思われます。

それでは本町の稲作はどうかと考えて見ますと先ず政府前渡し予約数量は三七、九〇七俵でかつてない数量に上って居ります。昨年度の実績は供出売渡し制度が始まって以来の最高成績で三七、二八四俵に上って居りますが、今年度の予約数量はそれを遙かに上廻り数字の上からは本町有史以来の大豊作が予想されるのであります。

しかしこの数量は今後の天候の良否、管理の適否によって大きく左右されると云っても過言ではありません。即ち九月下旬頃迄の台風、豪雨の有無、病害虫の発生程度が作柄を決定づけるものといわれます。

このような作柄を作った要因は何か…苗代期からの稲の成育状況をかえり見ますと、播種期は例年より若干早目で田植も二～三日早く終了し、いわゆる早播早植が励行されたのであります。

元肥の施肥量はやゝ多目であったようで、梅雨の影響で葉いもちの発生が全面的に見られ、相当の被害を受け三割以上の減収予想の田も各所に見られ、一時は非常に心配されましたが、農家の熱心な防除により最少限に防ぎ得たものと思考されます。

水害も例年の通りで堤外地が大被害を受けて居り、その減収量は相当の数量に上る事は必至であります。

二化螟虫も全面的な共同防除により、今の処大した被害は出ていないようであります。

七月中下旬頃に懸念された穂首、枝梗いもちも全面的な薬剤撒布と好天候により今の状態では一安心と云う状況になって居ります。

このまゝで収穫期迄もって行ければいもち病の被害も大した懸念はないように思われます。たゞ七月下旬頃より山沿い地帯に大発生を見ているセジロウンカ、ツマグロヨコバエ等のウンカ類の加害が今後の作況に大影響を与えるものと考えなければなりません。

既に農家の皆さんは夫々防除に努力されて居りますが、九月の下旬頃は周到な警戒が必要であります。

過去の苦い経験を二度と繰返さないように充分気をつけ、一枚一枚のたんぼを必ず見廻るように励行したいものであります。このウンカ類の被害をおさえれば、今年度の豊作は疑いないものと考えられます。

たゞ今年度は台風の当り年で、豆台風が多いと報道されて居りますが、雨を伴わない台風の場合は必ず水を入れ、被害を最少限に止めるよう水の管理に充分意を注いでもらいたいと思います。

収穫迄あと僅かな期間ですが、その期間が収量の成否を決定致しますから最後の仕上げと考えて圃場の巡視を励行し、田植を災害から護り、当初予約した数量を更に上廻る実績を上げ、本町有史以来の大記録を樹立して頂きたいと考えます。

晴れの県大会に出場

町連合青年団野球クラブ

郡連合青年団球技大会は八月一日亀田中学校及びグランドに行われた。その結果、小須戸町連合青年団は卓球で男女、排球で男子共に一位となり来る八月二十七、八日の二日間、柏崎市で行われる県球技大会に出場することになった。

又小須戸野球クラブでも、八月十四日加茂市で行った中下越選抜大会に優勝し八月二十・二十一日長岡市悠久山球場で行われた国民体育大会敬式野球大会に出場。

横水優勝

町民運動会終る

町民運動会は二十日午前九時三〇分より中学校グランドに全町の参加を得て行われた。

晴天ながら強風に見舞われたが出場した各地区代表の選手たちは、新しいアメ探し競争で顔一杯白粉をぬる等和気相合の楽しい一日だった。

成績は次の通りである。

一位	横水チーム	
二〃	矢代田第二	
三〃	新保チーム	
四〃	矢代田第一	
五〃	小須戸第四	
六〃	小須戸第三	
七〃	小須戸第一	
八〃	小須戸第二	

吉田君を憶う

矢代田　山田信一

吉田君は幼少より死の寸前まで頑健そのもので人後に落ちない彼であったので、ことさらに彼の死は信ぜられなかったのである。

だが彼は道族親類知己縁者また剣を愛する我々同志、後輩に惜別の情を禁じ得ないものを残して昇天した。

顧みれば幼少より竹馬の友として剣道を愛好し雨風をいとわず、時には寒稽古に白根まで徒歩で通った等、君の真剣な姿が今にも脳裏に深く刻まれており、その修業のかいあって「小須戸に吉田八幡宮に剣道大会を開催あり」と県下に名を響かせ、幾度か優勝の原動力となり、小須戸町の名を響かせたのであった。

次に大東亜戦争も終り人心荒み青少年の志気地に落ちた時、敢然「武道の精神こそ日本再建の道である」と我々を説き伏せ、小須戸町柔剣道クラブを創設、默々として青少年の指導に当たり、時には私財を投じ自から県下に鳴り響かせた。

また新津郷武道振興会並に警察の教士として後輩の指導に専念、昭和三十一年八月十四日「練士」の称号を得、県剣道連盟の段位を受け、さらに昭和三十三年四月十三日、六段の称号を得、なおも自から剣を磨き去る七月二十四日福島県対新潟県連より諸先生を招き剣道の隆盛に意を注ぎ、横川の対抗試合に有力なメンバーとして推薦を受けた君のその功績は万人の認める所であり、後世長く小須戸町歴史の一頁に輝かしき金字塔を飾るものと思う。

当夜は八月上旬、例年行なわれて居る笹岡小学校に於ける剣道夏季講習会出席の少年五名の引率並びに講習会参加に対する細部指示もなし、死の寸前まで青少年の指導に専念された点、我々凡人は到底真似のできない所であり敬服するところである。

だが返す／＼も残念でたまらない地下の君に今誓うことは、君の意志を受け継いで小須戸町柔剣道クラブの隆盛に努力することである。

先号に横川のおしどりクラブの活動をお知らせしましたが、今度は男子のグループである横町おんどりクラブの活動を紹介しましょう。

このクラブは昨年六月結成をみたのであるが、なかなかチームワークよろしく活潑な活動をなし日一日と発展しつゝあるもようである。

次に結成迄の経緯と、その後の活動面の一端をお知らせする。

昨年横町に在住する壮年層有志の間で、日頃の家庭のオヤジのわずらわしい域を脱し、のんきなる会でも作って親睦を深めお互いがより以上にのびのびと大いに発展したいという気持で結成された。

おんどりの名称はクラブ員の紙上投票により決定されたものであり、トサカを立てゝ大いに羽を伸ばすという意味が多分にあるといわれている。

目的はクラブ員相互の親睦を計る事で、総意による各種行事を行うと申し合わされており、政治的に利用されたりしない花を咲かし、誰に遠慮も

クラブめぐり（其の二）

横町のおんどりグループ

男性のみの語らい　また楽しからずや

で全くよくも考えたりといわんかなの名称である。

現在十五名位のグループであるが、職業は雑多で月一回各家庭を廻り持合は割金である。全くも

って変わっている。

先般一才の年を迎えたが、過ぎし一年を反省して基金問題が先決との考え方になっている時、小須戸郵便局よりの御話もあり、簡易保険の団体加入に入った。この制度は局員が各家庭を戸別訪問集金する手数を省く意味で団体扱いとするものであり、掛金額の七分を割引いてくれるので、基金面にプラスする所大なるものあり、四月発足したが既に相当額となり会員一同喜んでいる。

本年四月本クラブ主催で町内の家庭に呼びかけ多数の方の参加を得て、敬神の地弥彦へバスを連ねて花見の楽しいレクリエーションの一日を過した。こえて五月春まつりに仮装行事に参加、見事一等に入賞大いに水を呑み穴も大きくあけたとか……。

公民館提唱の新生活運動が展開されているが、さてこれはいかなるものかという事について六月中旬、佐藤教育長さんを囲み一夕なごやかな中にも熱心な研究会を開催した。常に一歩前進の気持で有益な話を身につけて町自体の楽しい町造りに協力し、町内の為にも努力を致したいと念じている。なおこの外クラブ員のみのレクリエーション等実施したが、次の機会にゆずりたい。

× ×

りが之に当り、奥さんを使用してはいけない事となっており、使用した場合は罰金である。全くも

って変わっている。

先般一才の年を迎えたが、過ぎし一年を反省して基金問題が先決との考え方になっている時、小須戸郵便局よりの御話もあり、簡易保険の団体加入に入った。この制度はかなるものであるが、とくに今年の調査は十年目ごとに行われる大規模調査にあたっており、その重要なことは申すまでもありませんが、とくに今年の調査は十年目ごとに行われる大規模調査にあたっております。

今秋十月一日を期し全国一斉に調査が開始されます。この国際的にも重要な意義をもっておりますが当調査に、正しい申告をしていただき、尚調査員訪問の際はよろしく御協力下さるようお願い致します。（経済課）

就職後の心得

職業室　職教

新津公共職業安定所

選手は、毎日のトレーニングが今回の成果と一層今後の練習に力を入れている。

「〇〇さんの子供は東京の会社へ勤めたばかりなのにもうやめて来たそうだ。」こんな話を聞く事がよくあります。

退職するからには何らかの理由があるわけですが、就職の前後に心得ておくべき事を知っていたならば楽しく仕ることができたかもしれないので、それ等の事を皆さんと一緒に考えてみましょう。

一、就職先の事業内容、自分のさせられる仕事の内容、待遇などを就職前に今一度確めておきましょう。

二、他人の職業は良くなって見えるもので、外の人から見ればあなたの職業も非常に良くなって見えます。どんな職業でも良い面と悪い面があることをしっかりとにらみましょう、

三、どんな職業につくにしましょう、

四、仕事が段々分業化して来ているので自分一人だけでやれる職業はなくなりました。従って同じ職場の人達と仲良くしてお互に助け合って仕事をするようにしましょう。

五、住込みの場合には食事の不満が出るものです好き嫌いを言わずになんでも食べた方が健康上からもよいと言われております。又洗濯や身回りのことなど一切自分でやらなければならないので充分覚悟しておきましょう

六、遠くへ住込み就職した人の大半が生活環境等が変わった為もあり、就職後間もなくホームシック（家のことなどが非常に恋しくなる）にかかりますが、これは間もなくなおるものです。特にひどいホームシックになった人は仕事のことで雇主先輩から注意されても悪くとり、針小棒大に家へ言ってよこすことが多いようです。従ってそのような場合、父兄は冷静に子供の将来を考え、むしろ子供を励ますようにしましょう。一方的な感情で子供を退職させ、代りの良い職場がなくて困っている父兄が意外に多いことを考えてみなければなりません。

七、仕事は言われた通りにやるだけが能ではなくできることなら更に研究改善して、能率を上げるようにしなければなりません。そのことは雇用主の信頼を得ることになり又自立自営する上に非常に役立ちます。

以上の事項について本人父兄共々留意し職務に精出し、一日も早く立派な職業人となられる事を切望致します。

国民年金標語

出しあって幸を分け合う　国民年金
処出して老後を楽しむ　国民年金

風情井坂　一静　一慮

団体賞　県下第三位

県下学生席書大会

六月二十六日県下一斉に実施された北越書道会主催、新潟県教育委員会及び新潟日報社後援による第十一回新潟県下学生席書大会に於て審査の結果、特選入賞者十二名の外金賞銀賞銅賞等出品点数の八割を占め、出品者少数にもかゝわらず総合点に於て小須戸小学校が第三位に入賞、七月三十一日新潟寄居中学校に於て賞状及びカップが授賞された。

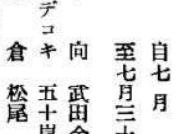
特選入賞者左の通り

小学一年	村山	昌子
〃 三年	小林	正明
〃 四年	砂井	久雄
〃 五年	村山	英隆
〃 六年	渡辺	則男
〃	佐藤	朝子
〃	海津	洋子
〃 中学一年	佐藤	礼子
〃 二年	塩野	修
新津高校	島倉	紀之
暁星高校	佐藤	八重子
	栄森	洋子

白百合バレー団の発表会

とき	九月四日後一時～三時まで
ところ	小須戸小学校体育館
主催	白百合学園小須戸支部
後援	小須戸公民館
入場料	無料　但し会場整理費10円いただきます

八月　書図入購



◇この一年　小泉信三
◇世界奇談集（1・2）　リプレー
◇粒ちゃんの灯　梶大介
◇町内安全　宮下幻一郎
◇心のはれやかな生活　R、〇、C、ボドリー
◇天下を取る　源氏鶏太
◇私は冒険と結婚した　オーサージョンソン
◇反抗期　望月一宏
◇欧米岡目八目　扇谷正造
◇夜鷹大名　左近隆
◇心で越える体の病
◇天八乞食　山手樹一郎
◇朱を奪うもの　円地文子
◇サザエさん　長谷川町子
◇ユースホステルの旅　日本ユースホステル協会
◇二十一世紀の階段　山本饒
◇黒い樹海　松本清張
◇ぼんこつ　阿川弘人
◇若い仲間　源氏鶏太
◇上り下り東海道　佐藤弘人

おくやみ

自七月一日　至七月三十一日

小向	武田金五郎
ウデコキ	五十嵐英
鎌倉	松尾キセ
矢代田	平田末吉
〃	田巻キク
小向	野崎清一
横川	吉田徳三郎
矢代田	阿部フテ
天ヶ沢	平間ツ子

北山神社夜灯句

小須戸町俳句同好会

蒼天の照り静かなり桐の花　芳人
校門の見え居て遠し青田道　水月
スト休制静かに解かれ朝の虹　越楼
追あげの法螺に明けたり五月雨るゝ　杏水
蓋干しの蟲落ちし梅雨の土間　溪汀
降り足らぬ雲流れ居て蟬〇雨　竜朗
梅雨長し遂にイモチの田となりぬ　香月
雨もりの廊をはねて喜雨讃え　向日葵
稲熟病田に今日も日輪照りなやむ　虚秋
白南風果てなんとして銭あおい　榮川
カラー活けて清しき下のダイヤ線る　晩舟
雷も居そうに見えて雲の峰　一陽
梅雨長し稲作憂う農夫吾　秀水
父のみの子が七夕の夜となりぬ　石秋
子等散って七夕竹の戦ぎけり　流水